

防波堤(2)延伸工事概要

■工事概要

延長:ハイブリッドケーソン L=約30m(15m×2函)

幅員:ハイブリッドケーソン基礎幅 W=約27m

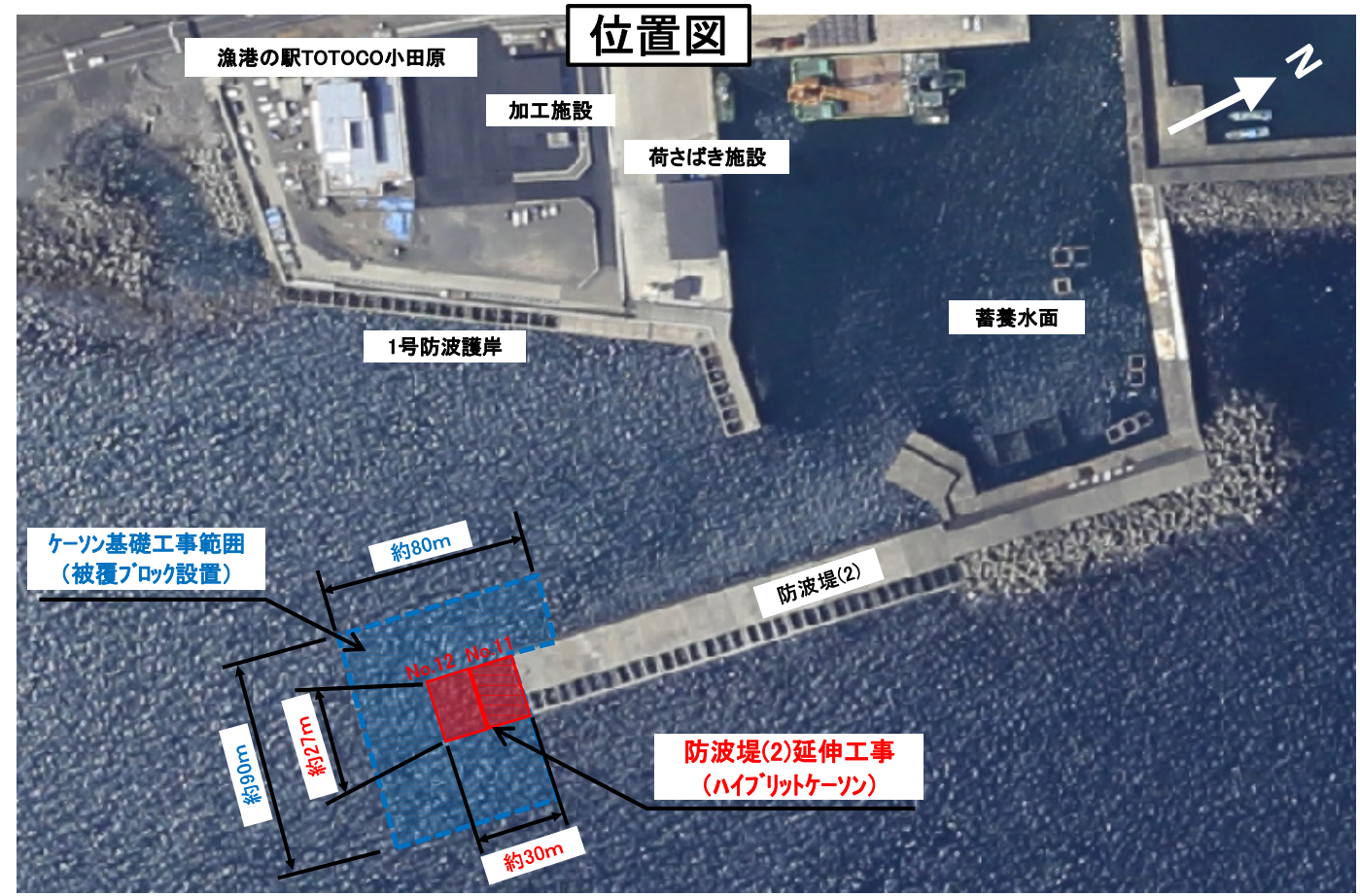
期間:令和2年度~4年度(予定)

内容:蓄養水面前面に位置する防波堤(2)のケーソン部を2函(約30m)増設

■工事の目的・効果

防波堤(2)は、L=150mのケーソン(15m×10函)が設置されていますが、台風等の高波浪時には防波堤の先端から波が入り込み、1号防波護岸に越波が発生することがあり、小田原市漁協が設置した蓄養荷さばき施設や小田原市が設置した漁港の駅TOTOCO小田原に被害が生ずる恐れがあります。

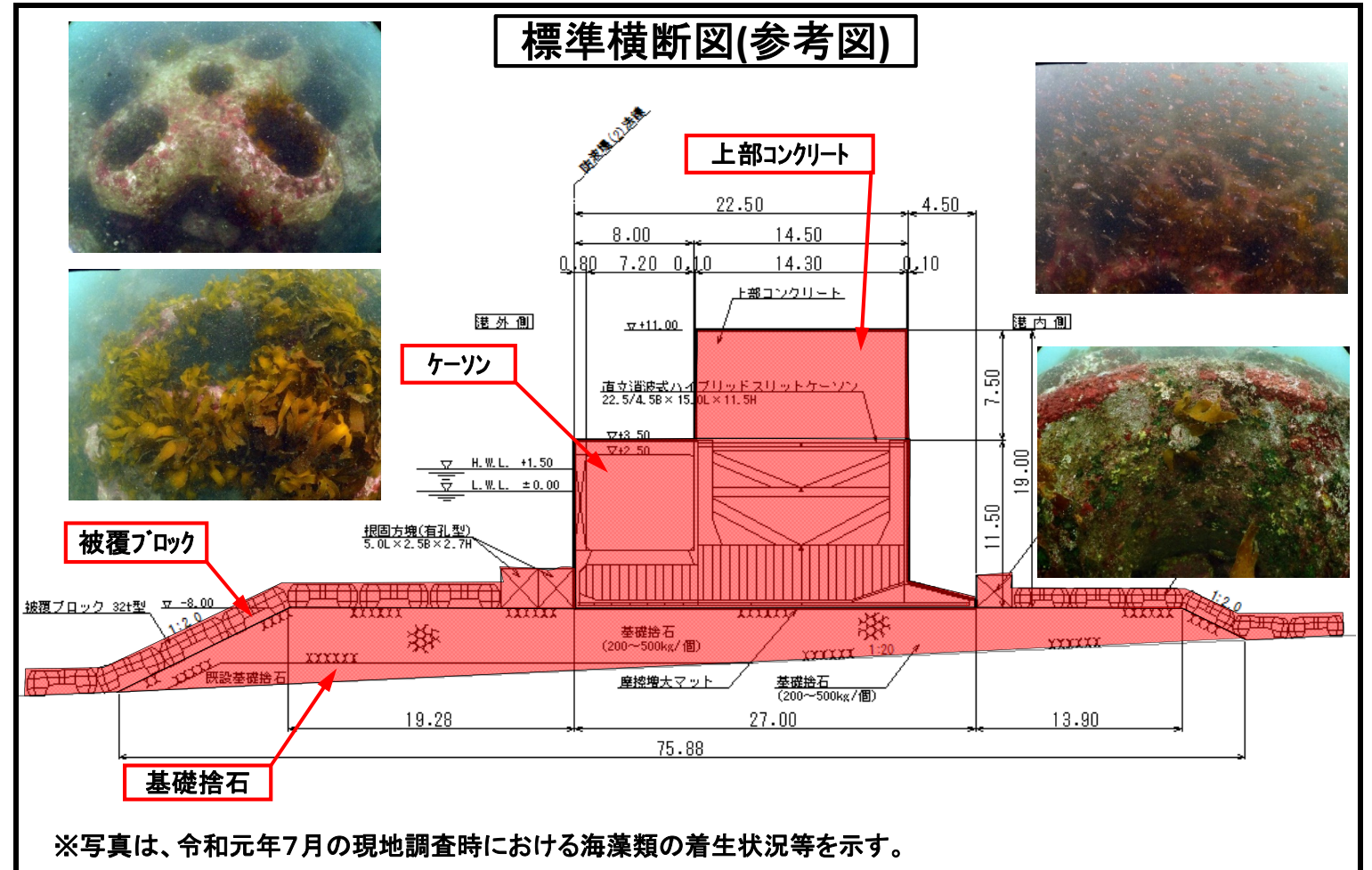
このため、防波堤(2)の南側先端にL=15mのハイブリッドケーソン2函、合計30mを増設し、1号防波護岸等の越波の影響を軽減するとともに、蓄養水面の静穏度の向上を図るものです。



越波状況(H29年8月31日台風15号)



越波状況(H29年8月31日台風15号)



※写真は、令和元年7月の現地調査時における海藻類の着生状況等を示す。